

# DT+Trace インストールマニュアル



ハートランド・データ株式会社

〒326-0338 栃木県 足利市福居町 361

TEL:0284-22-8791 / FAX:0284-22-8792

URL:<https://www.hlhc.co.jp>

## 用途制限

- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策へのご配慮を戴くとともに、弊社にご連絡くださるようお願い致します。
  1. 明記されている仕様以外の条件や環境での使用。
  2. 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
- 本製品は人の生命に直接関わる装置 (\*1) や人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置 (\*2) などの制御に使用するよう設計・製造されたものではないため、それらの用途に使用しないでください。
  1. 人の生命に直接関わる装置とは、次のものをさします。
    - 生命維持装置や手術室用機器などの医療機器
    - 有毒ガスなどの排ガス、排煙装置・消防法、建築基準法などの各種法令により設置が義務づけられている装置
    - 上記に準ずる装置
  2. 人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置とは、次のものをさします。
    - 航空、鉄道、道路、海運などの交通管制装置
    - 原子力発電所などの装置
    - 上記に準ずる装置

## 免責事項

- 地震、火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 仕様書や取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 仕様書や取扱説明書に記載されている以外の操作方法によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- お客様ご自身又は権限のない第三者（指定外のサービス店等）が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に関し、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 本製品の仕様書に記載のない項目につきましては、保証対象外とします。

## 目次

|          |                             |           |
|----------|-----------------------------|-----------|
| <b>1</b> | <b>DT+Trace のセットアップ</b>     | <b>5</b>  |
| 1.1      | 動作環境                        | 5         |
| 1.2      | DT+Trace のインストール            | 6         |
| 1.3      | デバイスドライバのインストール             | 8         |
| 1.4      | DT+Trace のアンインストール          | 11        |
| <b>2</b> | <b>ノードロックライセンスのセットアップ</b>   | <b>13</b> |
| 2.1      | ノードロックライセンスの注意点             | 13        |
| 2.2      | ノードロックライセンスのセットアップ          | 13        |
| 2.3      | ノードロックライセンスの更新              | 13        |
| 2.4      | トラブルシューティング                 | 14        |
| <b>3</b> | <b>USB ドングルライセンスのセットアップ</b> | <b>15</b> |
| 3.1      | USB ドングルライセンスとは             | 15        |
| 3.2      | USB ドングルライセンスの注意点           | 15        |
| 3.3      | USB ドングルライセンスのセットアップ        | 15        |
| 3.4      | USB ドングルライセンスの更新            | 16        |
| 3.5      | トラブルシューティング                 | 17        |
| <b>4</b> | <b>付録</b>                   | <b>18</b> |
| 4.1      | マシンの固有情報の確認方法               | 18        |
| <b>5</b> | <b>変更履歴</b>                 | <b>19</b> |

## 1 DT+Trace のセットアップ

本章では、DT+Trace（ディーティープラストレース）アプリケーション（以下 DT+Trace）をインストールする為の準備、及びインストール手順について説明します。

### 1.1 動作環境

#### 1.1.1 日本語版オペレーティングシステム

- Windows 10 (64bit)
- Windows 11 (64bit)

#### 1.1.2 コンピュータ本体

- Intel Core i7 を推奨（必要動作環境 Core i5 以上）または同等の AMD 製 CPU
- クロック周波数 3.0GHz 以上を推奨（最小 2.0GHz）
- USB3.0 ポートが利用可能であること

#### 注意

シンクライアント PC はご利用できません。

#### 1.1.3 メモリ

- 8.0~32.0GByte 以上を推奨（最小 4.0GByte）

#### 1.1.4 ハードディスク

- 本アプリケーションのインストールには、100MByte 以上の空き容量が必要
- テストレポート解析には 2.0GByte 以上の空き容量が必要
- テストレポート収集には別途 1.0GByte 以上の空き容量が必要

#### 1.1.5 ディスプレイ

- ディスプレイ解像度 XGA（1024×768 ピクセル）以上が必要
- ディスプレイ解像度 WXGA +（1440×900 ピクセル）以上を推奨
- ディスプレイの文字サイズは既定値、または標準サイズでご使用ください

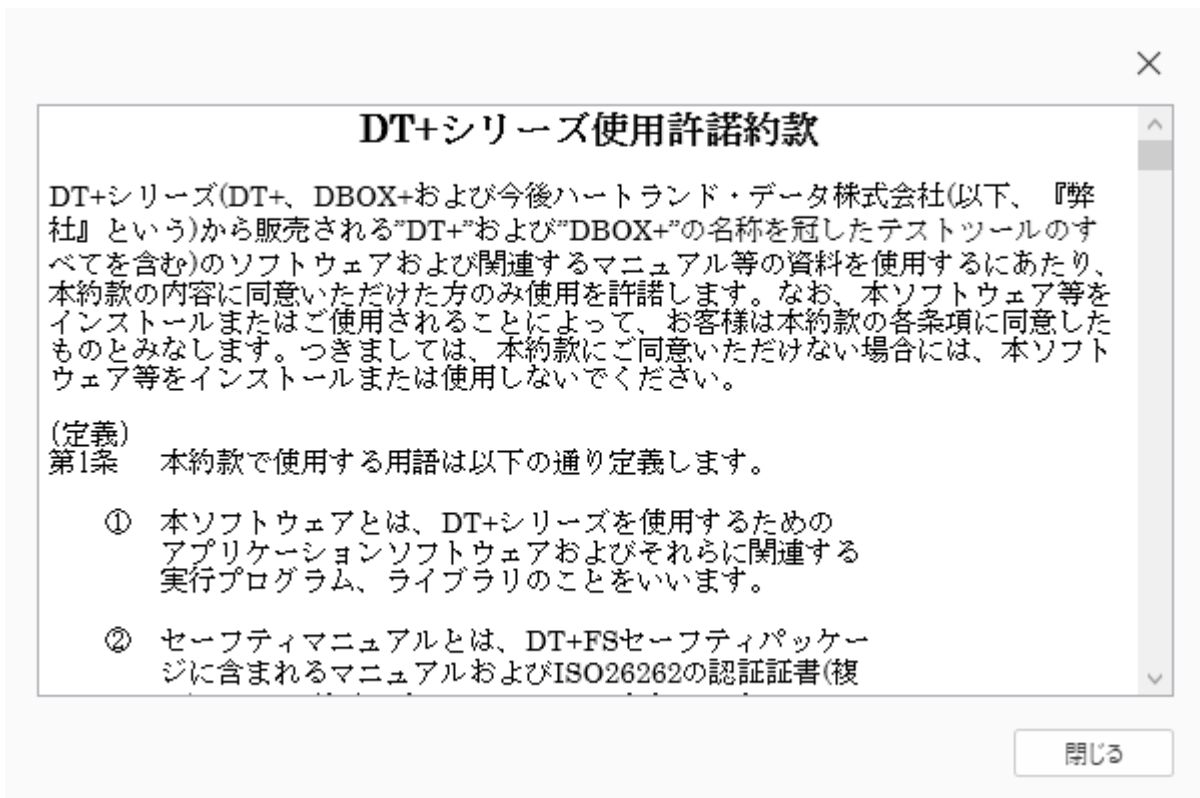
## 1.2 DT+Trace のインストール

setup.exe を実行すると DT+Trace のインストールが始まります。以下の手順に従いインストールを行ってください。

1. DT+Trace の起動に必要なアプリケーションがインストールされていない場合、これらのインストール画面が表示されます。(必要に応じて右上の言語の変更やダークモードの切り替えを行ってください。)



2. [使用許諾契約] をクリックすると「使用許諾契約」画面が表示されます。



3. [使用許諾契約に同意します] にチェックを付け、[インストール] をクリックします。



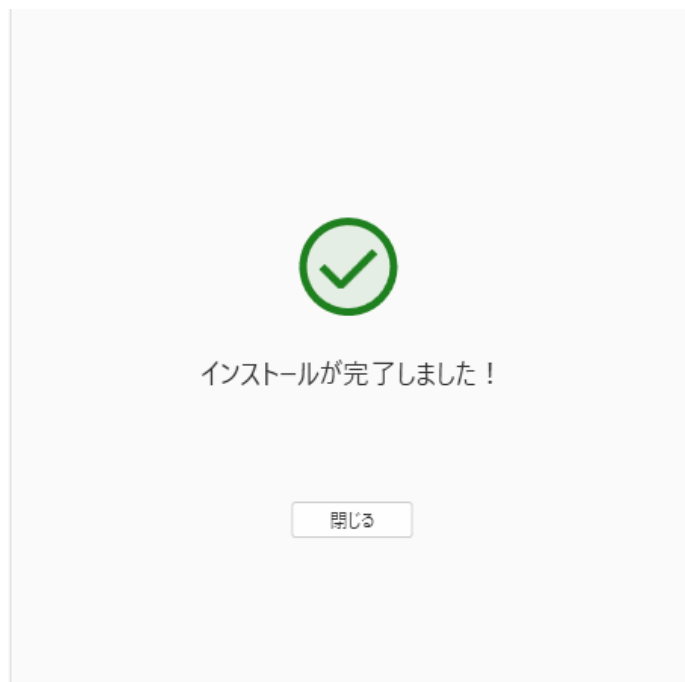
4. DT+Trace の起動に必要なアプリケーションのインストールが行われます。



5. 正常にインストールされると、「インストールが完了しました」画面が表示されます。  
[閉じる] をクリックします。



Version: 2.5.0  
(C) 2025 Heartland.Data Inc.



以上でインストール作業は完了です。

### 1.3 デバイスドライバのインストール

#### 注意

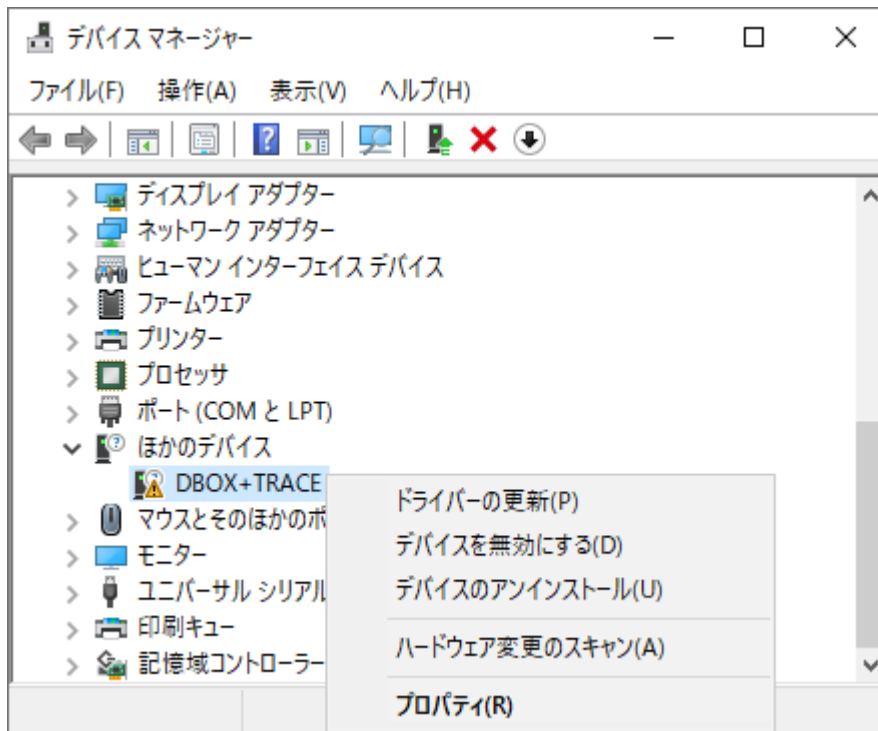
DBOX+Trace をご使用にならない方は不要です。

DT+Trace で使用するハードウェア「DBOX+Trace」と、DT+Analog で使用するハードウェア「DBOX+Analog」は共通のドライバを使用しています。

すでに、DBOX+Analog のセットアップが済んでいれば本手順は不要です。

1. PC と DBOX+Trace を接続します。
2. 「デバイスマネージャー」を開きます。
3. [DBOX+TRACE] を右クリックし、メニューから [ドライバーの更新] をクリックします。





4. 「ドライバーの更新」ダイアログから、[コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索] をクリックします。

✕

← 🖨️ ドライバーの更新 - DBOX+TRACE

### ドライバーの検索方法

#### → ドライバーソフトウェアの最新版を自動検索(S)

このデバイス用の最新のドライバーソフトウェアをコンピュータとインターネットから検索します。ただし、デバイスのインストール設定でこの機能を無効にするよう設定した場合は、検索は行われません。

#### → コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索(R)

ドライバーソフトウェアを手動で検索してインストールします。

キャンセル

5. [参照] から検索先フォルダとして、DT+Trace のインストールフォルダ内にある `drive` フォルダから、OS に合わせたフォルダを指定します。

[次へ] をクリックします。

✕

← 🖨️ ドライバーの更新 - DBOX+TRACE

コンピューター上のドライバーを参照します。

次の場所でドライバーを検索します:

C:\Program Files\HeartlandData\DT+Trace\driver\win10\\*x64

参照(R)...

サブフォルダーも検索する(I)

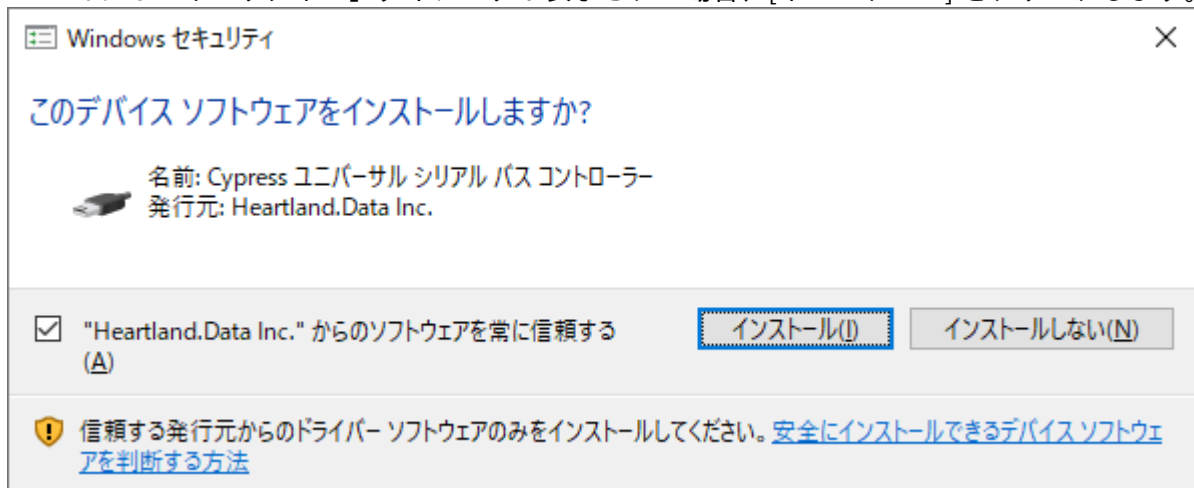
→ コンピューター上の利用可能なドライバーの一覧から選択します(L)

この一覧には、デバイスと互換性がある利用可能なドライバーと、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバーが表示されます。

次へ(N)


キャンセル

6. 「Windows セキュリティー」ダイアログが表示された場合、[インストール] をクリックします。




7. インストールが行われます。
8. 正常にインストールされると、「完了」画面が表示されます。  
[閉じる] をクリックします。



←  ドライバーの更新 - HLDC DBOX+Trace

ドライバーが正常に更新されました

このデバイス用のドライバーがインストールされました:

 HLDC DBOX+Trace

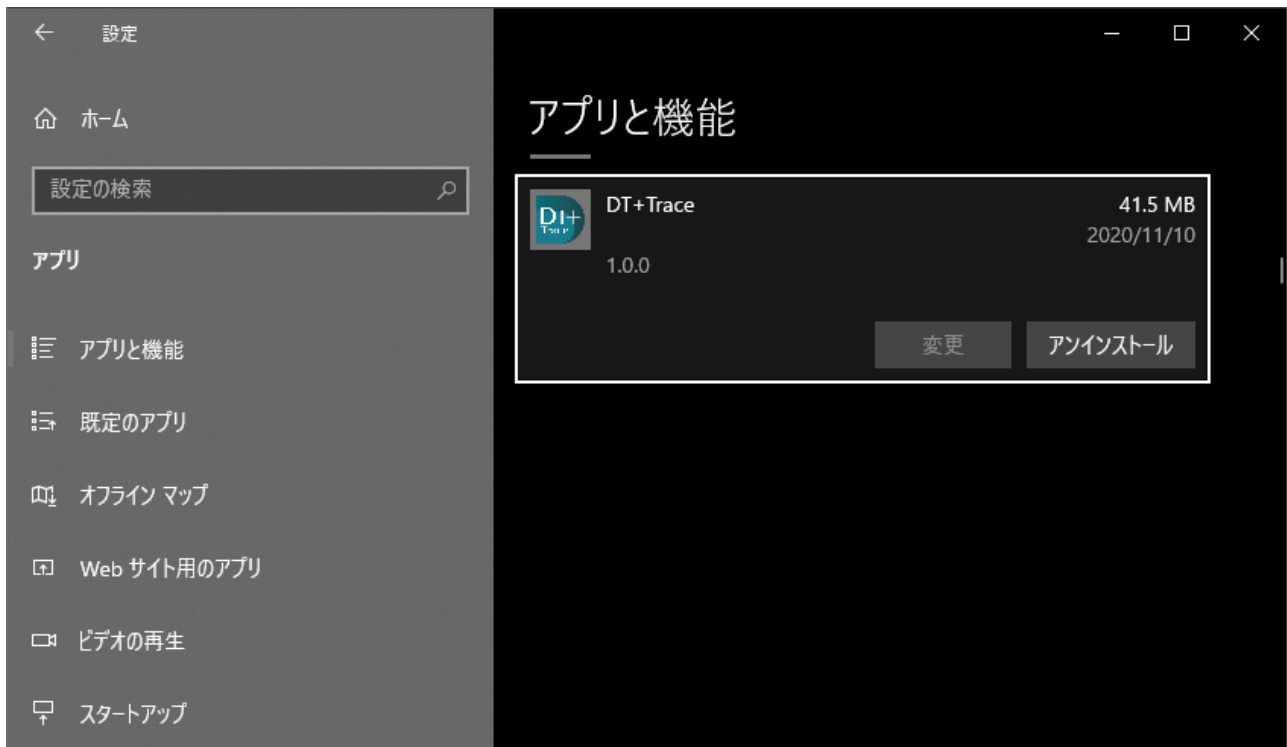
閉じる(O)

以上でインストール作業は完了です。

## 1.4 DT+Trace のアンインストール

### 1.4.1 「Windows の設定」からのアンインストール

1. 「設定」を開きます。
2. [アプリ] をクリックします。
3. 「アプリと機能」の一覧から [DT+Trace] を選択し、[アンインストール] をクリックします。
4. 表示に従いアンインストールを行ってください。



## 2 ノードロックライセンスのセットアップ

本章では、DT+Trace をノードロックライセンスで使用するための手順について説明します。

### 2.1 ノードロックライセンスの注意点

- ノードロックライセンスは、ライセンス発行の際に申請していただいたマシン1台のみ使用可能です。
  - マシンの入れ替え、故障によるライセンスの再発行は、問い合わせフォームから行ってください。
- Windows のリモートデスクトップ接続などターミナルサービスの接続を経由しての使用はできません。

### 2.2 ノードロックライセンスのセットアップ

ノードロックライセンスの導入には、特定のマシンのノードロックライセンスファイルが必要です。

1. ライセンスファイルを DT+Trace のインストールフォルダにコピーします。
2. DT+Trace を起動します。
3. 「Standard Edition」と表示されていれば、ライセンス認証完了です。



### 2.3 ノードロックライセンスの更新

期限切れのライセンスファイルを削除し、新しいライセンスファイルをコピーします。

## 2.4 トラブルシューティング

### 2.4.1 「Free Edition」で起動してしまう

ライセンスファイルが無効の場合、DT+Trace は「Free Edition」で起動します。  
以下の場合に、ライセンスが無効になります。

- ライセンスファイルの保存場所が間違っている。
  - DT+Trace のインストールフォルダに保存されているか確認してください。
- 期限切れのライセンスファイルを使用している。
  - 新しいライセンスファイルを使用してください。
- 申請していただいた PC で使用していない。
  - 申請していただいた PC でご確認をしてください。
- 弊社に申請していただいた 情報に間違いがあった。
  - ご使用のマシンの MAC アドレスと、申請した MAC アドレスが同じ事を確認してください。
  - MAC アドレスの確認方法は、【マシンの固有情報の確認方法】をご確認ください。
  - 申請した MAC アドレスに間違いがある場合は、問い合わせフォームよりライセンスの再発行を行ってください

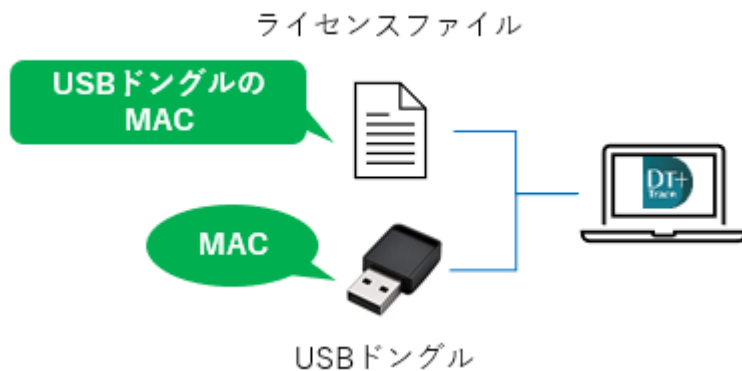
### 3 USB ドングルライセンスのセットアップ

本章では、DT+Trace を USB ドングルライセンスで使用するための手順について説明します。

#### 3.1 USB ドングルライセンスとは

USB ドングルライセンスは USB ドングルの MAC アドレスを指定したライセンスファイルをインストールフォルダに置くことで、USB ドングルを挿している PC のみライセンスが認識します。

別の PC で使用したい場合、ライセンスファイルをコピーして、USB ドングルを挿していただくことで、使用することができます。



#### 3.2 USB ドングルライセンスの注意点

- ライセンスファイルと USB ドングルの両方が必要になります。
- 仮想環境、クラウド環境での動作保証はしておりません。
- DT+Trace の多重起動の使用は対応したライセンスファイルが必要になります。

#### 3.3 USB ドングルライセンスのセットアップ

USB ドングルライセンスの導入には、ライセンスファイルと USB ドングルが必要です。

1. ライセンスファイルを DT+Trace のインストールフォルダにコピーします。  
※古いライセンスファイルや他のライセンスファイルがある場合は削除してください。
2. PC と USB ドングルを接続します。
3. DT+Trace を起動します。
4. 「Standard Edition」と表示されていれば、ライセンス認証完了です。



### 3.4 USB ドングルライセンスの更新

期限切れのライセンスファイルを削除し、新しいライセンスファイルをコピーします。

USB ドングルが接続されていることを確認後、ライセンスが認識されるかご確認ください。



## 3.5 トラブルシューティング

### 3.5.1 「Free Edition」で起動してしまう

ライセンスファイルが無効の場合、DT+Trace は「Free Edition」で起動します。  
以下の場合に、ライセンスが無効になります。

- ライセンスファイルの保存場所が間違っている。
  - DT+Trace のインストールフォルダに保存されているか確認してください。
- 期限切れのライセンスファイルが残っている。
  - 古いライセンスファイルを削除してください。
  - 新しいライセンスファイルを使用してください。
- USB ドングルが認識していない
  - 一度アプリを閉じていただき、USB ドングルの接続を確認後、再度アプリを起動してください。
  - コマンドプロンプトから `getmac /v` コマンドを実行し、USB ドングルの MAC アドレス (アダプターが「BUFFALO WI-U2-4」の物理アドレス) があるか確認してください。
  - USB ハブをご使用されている場合はセルフパワーのものをご使用ください。
- PC の時間を変更している
  - 現在ご使用の PC のシステム日時が正しい時刻になっているかご確認ください。
  - 正しい時刻に戻してもライセンスが認識しない場合は、お手数をおかけしますが、別の PC でご使用ください。

## 4 付録

### 4.1 マシンの固有情報の確認方法

#### 4.1.1 MAC アドレスの確認方法 (ノードロックライセンス・USB ドングルライセンス)

1. コマンドプロンプトから `getmac /v` コマンドを実行します。
2. 実行結果のうち、物理アドレスが MAC アドレスになります。

USB ドングルの場合はアダプターが「BUFFALO WI-U2-4」の物理アドレスをご確認ください。

```
1 実行例
2
3 > getmac /v
4 接続名      アダプター      物理アドレス
5 =====
6 Wi-Fi      XXXXXXXX      XX-XX-XX-XX-XX-XX
7 Wi-Fi      BUFFALO WI-U2-4 01-23-45-AB-CD-EF
```

## 5 変更履歴

---

| 日付         | バージョン | 変更内容                                       |
|------------|-------|--|
| 2020/12/21 | 1.0.0 | 新規作成                                       |
| 2021/3/8   | 1.1.0 | 「フローティングライセンスのセットアップ」項を更新                  |
| 2021/4/14  | 1.2.0 | 「フローティングライセンスのセットアップ」項を更新                  |
| 2021/5/21  | 1.3.0 | 「クラウドサーバーの利用について」「トラブルシューティング」項を更新         |
| 2021/7/28  | 1.4.0 | 「動作環境」項を更新                                 |
| 2021/11/5  | 1.5.0 | 「DT+Trace のインストール」項を更新                     |
| 2022/3/11  | 1.6.0 | 「動作環境」「トラブルシューティング」項を更新                    |
| 2022/10/28 | 1.7.0 | 「動作環境」「トラブルシューティング」項を更新                    |
| 2023/06/08 | 1.8.0 | 「USB ドングルライセンス」項を追加                        |
| 2025/04/18 | 1.9.0 | 「DT+Trace のインストール」「DT+Trace のアンインストール」項を更新 |

---

## 本資料ご利用に際しての留意事項

1. 本資料は、お客様が用途に応じたハートランド・データ株式会社製品をご購入頂く為の参考資料であり、本資料中に記載の技術情報についてハートランド・データ株式会社が所有する知的財産権その他の権利の実施、使用を許諾するものではありません。
2. 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズムその他の応用回路例の使用に起因する損害、第三者が所有の権利に対する侵害に関し、ハートランド・データ株式会社は責任を負いません。
3. 本資料に記載の製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、その他全ての情報は本資料発行時点のものであり、ハートランド・データ株式会社は予告なしに本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。ハートランド・データ株式会社製品のご購入に当たりますは、事前にハートランド・データ株式会社又は商社へ最新の情報をご確認頂きますとともに、ハートランド・データ株式会社 ホームページ (<https://hldc.co.jp/>) 等を通じて公開される情報に常にご注意ください。
4. 本資料に記載した情報は、正確を期すため、慎重に作成したのですが、万一、本資料の記述誤りに起因する損害がお客様に生じた場合には、ハートランド・データ株式会社はその責任を負いません。
5. 本資料に記載の製品データ、図、表に示す技術的な内容、プログラム及びアルゴリズムを流用する場合は、技術内容、プログラム、アルゴリズム単位で評価するだけでなく、システム全体で十分に評価し、お客様の責任において適用可否を判断して下さい。ハートランド・データ株式会社は、適用可否に対する責任を負いません。
6. 本資料に記載された製品は、人命にかかわるような状況の下で使用される機器あるいはシステムに用いられる事を目的として設計、製造されたものではありません。本資料に記載の製品を運輸、移動体用、医療用、航空宇宙用、原子力制御用、海底中継用機器あるいはシステムなど、特殊用途へのご利用をご検討の際にはハートランド・データ株式会社または商社へご照会ください。
7. 本製品は、万全の注意を払って作成されておりますが、ご利用になった結果については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
8. Microsoft、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
9. その他記載された会社名及びロゴ、製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。
10. 本資料の転載、複製については文書によるハートランド・データ株式会社の事前の承諾が必要です。
11. 本資料に関し詳細についてのお問い合わせ、その他お気付きの点がございましたらハートランド・データ株式会社または商社までご照会ください。